

(様式 2)

令和 5 年 5 月 1 日

女性の就農環境改善計画

(令和 4 年度女性の就農環境改善支援事業)

実施するメニュー (該当に○)	第 4 の (1) (施設等確保の取組)	○
	第 4 の (2) (グループの新たな取組)	○

1 地域取組主体の概要

名称	平群ローズ株式会社	
所在地	奈良県生駒郡平群町福貴567	
代表者	巳波 義之	
主な組織の事業内容 (注)	<ul style="list-style-type: none">・ 事業内容：生産者向け切り花用バラ苗の生産・ 従業員数：28名（うち女性24名）・ 経営規模：0.3ha（品目：バラ切り花生産者用苗施設）・ 農業関連事業：直売所でバラ切り花及び雑貨を販売・ 離職率の低下を狙いとした既存の取組： 子育てや介護など個々の事情を優先したシフト調整 年休取得の推進 暑さ対策としてファンベスト支給等 <p>平群ローズ株式会社が所在する奈良県生駒郡平群町は、奈良県北西部に位置し、山を越えて大阪市内まで車で30分、電車で1時間程の都市近郊でありながら自然環境に恵まれた基幹産業は農業の町です。</p> <p>弊社は平成15年3月切花用バラの生産者向けの苗生産事業としてバラ苗生産組合 HEGURIROSE を発足、平成17年12月に切花用バラの直売所 HEGURIROSE を開店させ、平成27年7月に平群ローズ株式会社として法人化しました。</p> <p>切り花用バラ苗生産に関しては、日本産の切りバラ事業を下支えしています。スタッフも自分たちが国産バラの品質を良質なものに保っているのだという意識を持って業務にあたっています。</p>	女性農業者の 人数：24人

バラの直売事業においては隣接する平群温室バラ組合の約6700坪で栽培、選別されたハウスで育てられ選別された新鮮なバラを直売することで地域の特産として親しまれ、近郊の方にも喜んで頂いています。

近年の取り組みとして、苗生産事業においては通常の農家用受注生産苗に加えて、コロナ禍の巣ごもり需要をみこし、新たな形態の室内用のバラ苗の開発生産やミニプラント（接ぎ挿し苗）のガーデン用のバラ苗生産も請け負い、新鮮な苗を産地からお客様へ直接発送し好評を得ています。

さらに直売店舗事業においては地域イベントへの参加、百貨店のポップアップイベントへの出店や店舗内で地域の作家さんとコラボマルシェを実施するなど事業展開をすすめ始めています。

弊社はもともと女性比率の高い組織であり、女性が働きやすい環境づくりを積極的に進めています。2022年9月に店舗事業で2名、苗生産事業で4名の女性スタッフを採用しました。しかしながら資材燃油高騰等により、人数に対して女性の能力を活かし、女性が働きやすい環境への設備投資が追い付いていない状況にあり今後の事業の拡がり滞っている状況です。

そこで、時代の変遷に追いつくべく、今後は今埋もれている女性スタッフの潜在的な能力を発揮できるよう、新たな販路開拓を目指し、弊社の女性農業者で新規事業グループ「roseMam」（ローズマム）（仮）を作ります。

また現在、女性スタッフは自家用車の中等で休憩をとっている状況であるため、資材倉庫室を休憩スペースとして改修するとともに、女性同士での交流の場としコミュニケーション向上や、やりがいを増進させる場としても有効に活用し、就労の定着化と農業へのイメージアップを図り、親しみやすさを感じてもらうこととで雇用の促進を図りたいと考えています。

現在の日本では子育て世代、介護世代にとって家事育児介護の負担はいまだ女性に多くかかっています。都市近郊のこの地域で、都市にまで時間をかけて就業するよりも通勤

	<p>に時間をかけることなく子供の近く、老親の近くで働きたいニーズはあると思われます。当社はそれぞれの事情に応じて希望シフトを組み働く環境を整えるべく努力しています。働ける時間が限られるが働きたい方にとって自由な働き方が選択できる場は魅力的であると思います。農業に対するイメージを従来の3K（きつい・汚い・危険）なものから、女性でも働きやすく活躍できる場であるのだというイメージアップを図り、魅力的な職場づくりに努めることで女性の新規農業者の雇用および採用後の定着を図り、「母」「妻」「娘」ではなく「自分」自身が輝ける場所、必要とされる場所を1人でも多くの女性に提供していきたいと考えています。</p>	
--	---	--

(注) 主な組織の事業内容は、具体的に記載する。

2 事業実施体制

<p>平群ローズ株式会社</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性が働きやすい環境の整備の一環として女性専用休憩スペースを確保する ・社内より女性の新規事業グループ「roseMam」(仮)を立ち上げスキルアップを図り販路拡大に向けた活動を支援するとともに働きがいを出 ・働きやすい環境を確保し従業員の定着をはかり新規女性農業者の雇用につなげる ・環境の整備を踏まえた求人、市町村への情報提供など <p>顧問税理士</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業の会計処理について随時確認相談 <p>社労士</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性の働き方、社内制度、待遇改善にむけ定期的に相談 <p>平群町地域振興センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域イベントに参加 <p>奈良県北部農業振興事務所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業進捗について随時相談 <p>地元工務店</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休憩スペースリフォーム施工
--

(注) 実施に必要な関係機関との実施体制を記載する。

3 女性の農業への呼び込み・定着・活躍のための取組計画（実績）

（1）地域取組主体における女性の農業への呼び込み・定着・活躍の課題（注）

【社会情勢等を踏まえた地域の女性農業者の課題】

・バラの接ぎ木選別作業は細かい繊細な技術とチームワークを要する。現在この作業は女性が担っており今後も継続して女性に活躍してもらいたい。

また直売店舗においてもスタッフは全員女性である。販路拡大にむけさらに女性の活躍を期待したい。

- ・一方で、最低賃金の上昇や燃油資材の高騰によって当社においても時給を含めた労働環境の整備へ投資することが難しく、女性の確保が難しい状況。
- ・また都市の賃金が高く、都市近郊のこの町では人材が都市へ流出しており優秀なスタッフの確保が難しい

【現状の労働環境を踏まえた施設等の必要性（既存の施設等の利用状況を含む）】

- ・現在、苗生産部門16人、店舗部門に8人女性が従事している
- ・女性用休憩スペースがないため、スタッフは自家用車の中や屋外で休憩をとっている状況であるため、隣接する撰花場（所有者 弊社取締役）の資材倉庫室を休憩スペースとして改修する。
- ・時代の変遷が激しく農業といえども世間の流れに追いつく姿勢がなければ、時代に取り残される恐れがあると認識しているが、スタッフは目の前の作業だけに精一杯になってしまい会社を向上させるための建設的な意見を出す余裕がないため、女性用休憩スペースを確保し、コミュニケーションを円滑にし、前向きな意見が出しやすい環境を確保する必要がある
- ・女性の新規事業チーム「roseMam」（仮）を立ち上げ、休憩スペースを有効活用し研修会、検討会を行い活発な議論やスキルアップ向上を図り女性農業者の能力向上を支援する

【その他女性の農業への呼び込み・定着・活躍の課題】

- ・女性の雇用を確保し、定着させていくためには、本事業で取り組む「休憩スペースの確保」「女性農業者による新規事業チームの活動支援」を含めた、他産業においては当たり前の働きやすい、働きがいのある環境の整備を進めていく必要がある

（注）（2）、（3）の取組に係る具体的な課題を記載する。

(2) 女性の働きやすい環境を整備するための託児スペース、男女別トイレ、更衣室等の確保にかかる計画（実績）

確保する施設等の区分		①託児スペース ②男女別トイレ ③更衣室 ④休憩スペース ⑤アシストスーツ、高さが調節できる作業台等の備品の確保 ⑥その他					
区分番号 (注1)	時期	確保場所	数量	利用する 女性農業 者の人数 (注2)	事業費 (千円)	国庫補助金	備考
④ 休憩スペース	R5.5	隣接する撰花 場内資材倉庫 スペース	1	24	2,965	2,696	
計			1	24	2,965	2,696	

(注1) 「確保する施設等の区分」から該当する区分番号を選択し、記載すること。また、⑤又は⑥を選択した場合は、確保する施設等の名称も記載すること。

(注2) 農業者は、新規参入者、自営農業就農者（結婚を機に就農された者を含む）、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等の農業関連事業を含む年間30日以上従事のものとする。

農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含む。（3）において同じ。

(注3) 必要に応じて項目を変えずに行を追加すること。

(3) 女性農業者グループの立ち上げ、グループ活動の開始又は発展のための新たな取組にかかる計画（実績）

取組区分		①商品等開発 ②先進地視察 ③会員募集・農業体験の受入等にかかる取組 ④研修会 ⑤マルシェ開催に向けた取組 ⑥その他					
区分番号 (注1)	時期	内容	実施 回数	参加する 女性農業 者の人数	事業費 (千円)	国庫補助金	備考
④	R5.7 9	フラワー研修	2	10	その他 55×2 消耗品費 121	50×2 110	
②	R5.8	先進企業視察・講習	1	5	その他55 旅費 33	50 30	

④	R5. 7 11	マーケティング講習会	2	5	その他 44×2	40×2	
①	R5. 5 ~12	ECサイト開設に向けた市場 勉強会	4	6	消耗品費 112	102	
計					550	500	

(注1) 「取組区分」から該当する区分番号を選択し、記載すること。

(注2) 必要に応じて項目を変えずに行を追加すること。

【事業成果及び今後の展開】

※第4の(2)「グループの新たな取組」のみ記載

※区分番号に対応するように記入ください。

※どのようにグループ活動の活性化及び今後の活動に繋がるか分かりやすく記入ください。

※できる限り、数値目標を入れてください。

※商品づくりに関しては、翌年度以降の販売事業計画も併せてご記入ください。

区分番号	事業成果、今後の展開
④	<p>弊社ではバラ苗の生産・出荷及び切り花用バラの直売を行っている。苗生産スタッフはバラを苗のまま出荷するのでお客様のもとに届いた状態を想像しにくい。</p> <p>バラの束ね方を教わり、お客様の立場にたって花を楽しむ気持ちを味わうことで今後の業務への取組意識とやりがいの向上につなげる。</p> <p>店舗販売スタッフにおいては、バラ以外の花に触れることによるフラワーアレンジメント技術の向上を期待し、また今後弊社においてレッスンを開催するときの参考にし、販路拡大につなげたい。</p> <p>また、マーケティング講習を受講し、ECサイトの開設を目指す。</p>
②	<p>視察先である企業様は早くから独自のバラを育成しブランド化を推進されている。ファン作りや異業種とのコラボにも積極的に取り組まれている。実際に農園を視察しお話を伺い刺激を受けることで、今後の販路拡大のためのヒントをいただき、また、スタッフのやりがいと能力向上につなげたい。</p>
①	<p>弊社ではECサイトの開設を目指しているが、商品が生花であるため、トラブルが懸念される。注文、発送、梱包方法、商品の価格設定、生花の状態など実際の市場商品を手取るにより、商品が手元に届いたときのお客様の気持ちを体験し、問題点を見出し、解決策を探りたい。またその過程がメンバーのスキルアップと活性化につながると期待する。</p>

4 本事業を活用した取組計画（注）

時期	取組内容・回数	備考
	<p>【女性の農業への呼び込み・定着・活躍のための応募団体における取組（既存の取組を含む）】</p> <p>（これまでの取り組み）</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 新規雇用者の受け入れ（2022年3月女性1名、4月男性1名、9月女性4名） ② イベント出店（年3回） ③ SNSを通じて店舗情報を発信（随時更新） ④ 求人掲載（年1回） ⑤ 教育機関（養護学校）との連携（視察、求人对応） <p>（今後の取り組み）</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 地域関係機関（奈良県北部農業振興事務所、平群町地域観光センター）との情報交換・求人協力依頼 ② 農業従業者（女性含む）の募集継続 ③ イベント出店継続（年4回目標） ④ SNSを通じてバラの魅力を発信（随時更新） ⑤ 求人掲載 ⑥ 農園視察等の受け入れ ⑦ 地域大学生の視察受け入れ <p>【本事業を活用した取組の実施方針】</p> <p>（1）女性が働きやすい環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 資材倉庫室を女性専用休憩スペースとして改修 ② 女性スタッフからの休憩スペースとしての必要な設備品の要望を取り入れ女性がリフレッシュでき、働きやすい環境をつくる。 ③ さらに仕切り等を利用し可変性を高め多目的スペースとして女性農業者の新規事業グループの勉強会の開催、研修会の開催等、女性農業者活躍のため有意義に活用する。 ④ また女性農業者の待遇改善に向けた女性農業者間の話し合いの場としても活用したい。 ⑤ 求人活動の際に農業のイメージアップを図り新規女性農業者を確保する 	<p>年4回目標 随時更新 年1～2回目標 随時 年1回目標</p>

	<p>(2) 女性農業者グループの活動</p> <p>① 平群ローズ株式会社の女性農業者でECサイト開設等販路拡大にむけた新規事業グループ「roseMam」(仮)を立ち上げる。</p> <p>② 女性農業者のグループを作ることにより社内の風通しを良くし潜在的な能力を向上させ働きがいの創出、待遇改善、雇用の定着につなげる。また、その様子を社内外に発信することにより新規雇用を確保する</p> <p>③ 直売店舗のスタッフ、苗生産スタッフ、事務スタッフ、女性役員の5名のグループを想定</p> <p>以上2点の事業に取り組むことにより、事業を拡大させ新規雇用人数の増加につなげたい</p> <p>【具体的に実施する取組内容】</p> <p>(1) 女性が働きやすい環境整備として休憩スペース確保</p> <p>仕様打合せ(女性農業者を含め細部仕様打合せ) 施工</p> <p>(2) 女性農業者グループの活動</p> <p>社内の女性農業者グループ「roseMam」(仮)立ち上げ(社内女性農業者5名程度) 月1回定例会開催 フラワー研修 先進企業視察・講習会受講 マーケティング講習会受講(2回)</p> <p>(3) 女性農業者の就農定着化・新規雇用に向けた取組</p> <p>働きやすい環境の整備に向けた社内検討会の実施 社労士への相談 地域マルシェへの出店継続(年2~3回目標) 店舗で地域ハンドメイド作家さんと共同でマルシェ開催(年2回目標) 平群町主催の地域イベント「時代まつり」に参加</p>	<p>年4回目標 年4回目標 年4回目標 年2回目標 年1回目標</p>
--	---	--

	SNSを通じてバラの魅力を発信（随時更新） 求人情報の掲載	随時更新 年1～2回目標
--	----------------------------------	-----------------

（注）3の取組を踏まえ、5の目標の達成のために実施する取組内容を具体的に記載する。

5 女性農業者確保の目標（注）

翌年度末までの女性農業者の新規確保人数（注）	事業実施年度： 1人
	事業実施翌年度： 4人
	合計 5人
（女性農業者の新規確保人数の内訳）	
自営農業就業者 人、雇用就農者 人、 アルバイト等 5人	

（注）本事業完了日の翌日から事業実施年度の翌年度末までの新規確保人数。

（参考）

上記女性農業者確保の目標に係る女性の確保の計画 （第4の（1）「施設等確保の取組」の応募者のみ記載）	
【事業実施年度】	令和5年度
（取組予定業務）	苗生產業務または直売店舗業務
（採用時期）	令和5年8～12月
（人数）	1人
【事業実施翌年度】	令和6年度
（取組予定業務）	苗生產業務または直売店舗業務
（採用時期）	令和6年5月～10月
（人数）	4人

※必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付すること。

※国が必要と求める資料については、求めに応じ、遅滞なく提出しなければならない。